

KOSHO PUBLIC RELATION

第9号 2024年2月8日

デュアルシステムは、企業と学校教育が提携した人材育成プログラムで、『働きながら学ぶ、学びながら働く』という定義で厚生労働省・文部科学省が推進し、15年以上前から全国各地で導入されています。幅広く実施されているインターンシップとは異なり、長期間に渡る職業訓練（実習）の実施が特徴的で、ドイツで始まった職業教育システムです。



生徒の今後の抱負・感想

実習では「気づく力」や「考えて行動する力」を身につけられたので今後その力を発揮していきたいです。

卒業後の就職先でも仕事を早く覚え、丁寧に手際のいい仕事を心掛けるようにしたい。色々なことを教えてくれた方々への感謝を忘れないようにしていきたい。

地域の方々や来店して下さったお客様に信頼を与え、お客様に合ったサービスを提供することの大切さを学ぶことができました。

今号は **令和5年度デュアルシステム成果報告会** について紹介します。
1月26日（金）に本年度、課題研究「デュアル実習」を選択した生徒3年生10名が企画・運営・資料作成を行い開催されました。
当日は受入事業所の方々、保護者の方、佐久市立東中学校の皆さん、多くの方にご参加いただきありがとうございました。

令和5年度 デュアルシステム受入事業所

事業所順不同

- ・ 社会福祉法人敬老園 さくだいら敬老園（ヘルパーステーション ・ デイサービスセンター）
- ・ 旧軽井沢ホテル 音羽ノ森
- ・ こもろ駅のみどり
- ・ at Terrace 軽井沢ガーデンファーム
- ・ 株式会社 ユウワ
- ・ 株式会社 小諸村田製作所
- ・ 株式会社 コトブキ 寿園介護ステーションサービス
- ・ 日本郵便株式会社 信越支社

今年で4年目となる今年度は8つの事業所にお世話になり、生徒はそれぞれの職場で専門的な知識や技術の一端をご指導をいただきました。生徒たちも働くを通じ自分と向き合い自分の良さや足りないところを再確認し、働くことの厳しさや楽しさを学ぶことができました。

ご協力くださった事業所の皆様
多くのことを学ばせていただき
ありがとうございました。



来年度「デュアル実習」選択希望の2年生も参加しました。
先輩方の報告を聞きデュアルシステムをより理解して次年度の活動に向けて取り組んでいきます。

